

2026年合格目標 中大生協オリジナルセミナーのご案内

宅地建物取引士 Web講座

資格★合格クリアール

宅建2026年目標 完全合格パーフェクトコース Web通信

中大生協
特別受講料
(消費税・教材費込み)

36,000円

サンプル講義にて視聴可能かご確認のうえ、お申し込みください。

サンプル講義を
体験しよう!



宅建士試験は、
戦略さえ間違わなければ
結果が出せる試験!



石川秀才 講師 ISHIKAWA HIDETOSHI

指導するのは、宅建士指導歴20年以上の石川秀才講師。
"宅建士受験界の合格請負人"として、幅広く活躍しています。

全てのデバイスで
早見再生
ができる!

Windows、Mac、スマホ、タブレットで受講できる!

Windows & Mac
Android & iOS



余分なオプション料金や複雑な登録作業なく、全てのデバイスで簡単に追加料金なく視聴することができます。

クリアールでは、Windows、Mac、Androidスマートフォンやタブレット、iPhone、iPad、iPod touchでも全ての講義をオプション料金なしで受講することができます。

例えば、外出先ではiPhone、ご自宅ではWindowsで視聴しても、追加料金は一切かかりません。

※合格お祝い金制度や教育訓練給付制度等は対象外です。

POINT.1

どこでも
動画視聴ができる

通勤・通学の移動時間や家事の間の隙間時間などのちょっとした時間でも講義を視聴でき、お持ちの学習可能時間をフル活用することが可能です。

POINT.2

自分にあった
受講スケジュールが可能

ライフスタイルの多様化により、「早朝」「昼間」「深夜」など学習可能な時間帯も様々、ご自分の空いた時間に集中して学習でき、自分だけの合格スケジュール構築が可能です。

POINT.3

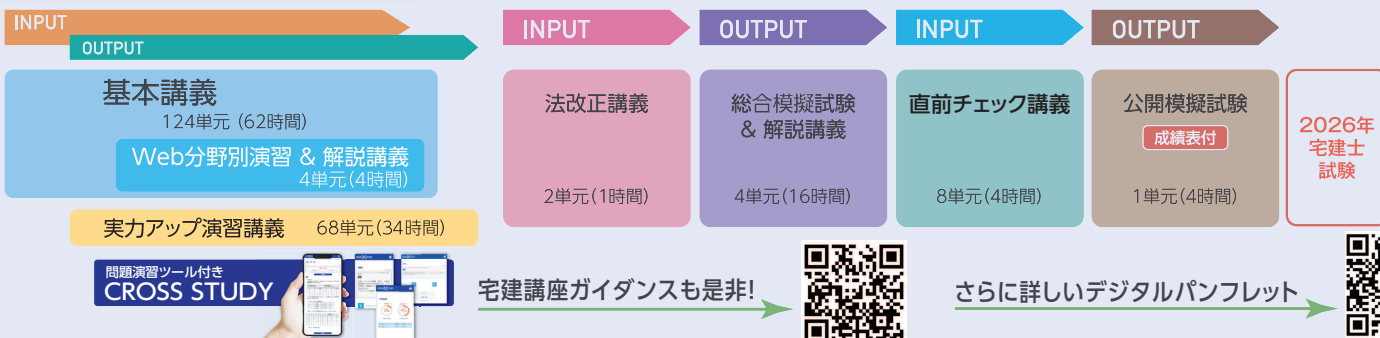
倍速機能を使用して
時間効率を大幅アップ

クリアールの講義は再生速度の調整が可能です。最大2倍速までの倍速再生が可能なので、講義視聴時間を大幅に短縮できます。

※ご利用のブラウザにより異なります。

完全合格パーフェクトコース

※視聴期限2026年11月末



宅建講座ガイダンスも是非!

さらに詳しいデジタルパンフレット

お申し込み

お支払いは銀行振込となります。
お申し込み後、メールにてご案内します。

こちらにアクセスの上、必要事項をご入力ください。
ご確認後、メールにてご案内します。



ご相談・お問い合わせ

中央大学生生活協同組合

多摩店 教育事業部 (学部問わず) 茗荷谷店 (主に法学部の皆様)

042-674-3054

03-5978-4184

理工店 (主に理工学部・国際情報学部の皆様)

03-3814-5928

[Web通信の注意事項]

パソコン、スマートフォン、タブレットとインターネットを使用するため、環境の違いや通信速度の違いにより、動画が視聴できない、スムーズに再生できない場合があります。
お申込み前に必ずサンプル講義動画でご確認ください。



「合格必要得点範囲」を、短期間で確実に習得できるクレアール独自の学習法。

非常識合格法

宅建士試験の**攻略法**は、これだ！

合格に必要な範囲だけを学習！

非常識合格法とは…

「合格必要得点範囲」を確実に習得できるクレアール独自の学習法。つまり満点を目指すのではなく、合格点を確実にクリアする学習法となります。ポイントは、受験生みんなが解ける問題は確実に得点できる能力を育成すること。みんなが解けないような問題では差がつかません。無駄を徹底的に省き、むやみに試験範囲を全て学習させたり、出題可能性の低い分野の指導をすることはありません。クレアールは合格に必要な範囲を絞り込んで効果的に学習し、一発合格を可能にします。

クレアールの学習範囲

合格のために最小限必要とされている範囲が「合格必要得点範囲」。この部分の土台をしっかり構築することが合格への近道です。また、必要最小限の時間と労力で最大の効果（合格）を発揮するためには、この部分を徹底的に学習していくアプローチこそ、正しい勉強方法と考えます。

宅地建物取引士試験の全試験範囲

宅建士試験の出題範囲を全て網羅している範囲。しかし、ここまで学習するには相当な時間がかかり、どこが試験に頻繁に出題される箇所なのかも分からないまま学習する可能性大。時間のロスも大きく基本がおろそかになり、結果として不合格という場合が多いようです。

この部分
だけを
徹底的に学習！

合格必要
得点範囲

宅建士試験全ての出題範囲

宅建士試験は、戦略さえ間違わなければ結果が出せる試験！

【科目別学習戦略】

科目別戦略.1 宅地建物取引業法（宅建業法）【20問出題】

20問出題され、最大の出題数をもつ分野です。内容的には、制度（免許制度や取引士制度など）に関する出題と業者の業務規制に関する出題に分かれます。出題される論点は、ほぼ決まっており、また条文数も少ないことから、この分野を得意とし得点源にしている受験者が少なくありません。そのため、この分野は得点を稼ぐ科目と位置づけ満点を取ることも可能です。この分野の攻略方法は、似た制度が多いので、比較対照表などでその違いや特徴を押えていくと良いでしょう。

満点も可能！

20問正解！

20問出題

科目別戦略.2 権利関係【14問出題】

民法10問、建物の区分所有等に関する法律1問、借地借家法2問、不動産登記法1問が内訳となります。民法については範囲も広く頻出分野に絞って効率よく学習することが特に必要な科目です。事例問題や判例を問う問題も多く出題されることから、一番難解な科目と言えるかもしれません。そのため、この科目は満点を狙わず、講義で取り扱った重要事項に的を絞って取り組むのが賢明でしょう。

重要事項に的を絞って学習

科目別戦略.3 法令上の制限【8問出題】

内訳としては、都市計画法2問、建築基準法2問、国土利用計画法、土地区画整理法、農地法、宅地造成等規制法、その他法令から4問の出題となっております。法令上の制限分野を攻略するには、法律制定の目的（制度主旨）を常に念頭において学習することがポイントです。この科目は比較的得点源にしやすいため、思い切って満点を目指しましょう。

満点を目指す！

8問正解！

8問出題

科目別戦略.4 税・その他【8問出題】

■ 税（2問） 不動産に関する税金の問題から出題されます。

■ 価格の評価（1問） 地価公示法と鑑定評価が交互に出題されます。

■ 土地・建物（2問）

各1問出題されます。土地については宅地としてふさわしい土地の要件が問われ、建物については、構造と材料に関する問題が中心となります。過去問を回すことで学習範囲をある程度絞ることが効率的です。

■ 需給・実務（3問）

住宅金融支援機構法、不動産表示公正競争規約、統計より各1問です。過去問を丁寧に見直し、ぜひ得点できるようにしたい分野です。統計は、地価公示や住宅着工統計を中心に最新の法令から出題されます。春以降の法改正講座や公開模試などで資料を確認しておけば得点しやすい科目です。

出題科目やその特徴を踏まえたうえで、良い学習スタートを切ることが、宅建士試験合格の秘訣です。



クレアールは**得点源**となる「宅建業法」から学習をスタートします。

宅建士試験合格のために必要なことは、出題傾向を分析し、効率的に学習を行うことが大切です。しかし、テキストだけの独学では試験傾向を分析することも全て自分で確認しなければならないため、効率的とは言えません。では、効率的に学習を進めるにはどのような戦略が必要でしょうか。宅建士試験は「宅建業法」「権利関係」「法令上の制限」「税・その他」と4つの分野に分かれていますが、出題数や難易度にはバラつきがあります。これを科目別に学習のウエイトを変えていく必要があります。クレアールでは出題数が多く、時間をかければそれだけ点数を伸ばすことが可能な宅建業法から学習をスタートします。宅建業法は知識を問われる科目ですから、学習意欲の高い学習スタート時に取り組むことで大きな効果が得られる科目です。

「宅建業法」から学習スタート → 権利関係 → 法令上の制限 → 税・その他

(※)登録講習修了者は45問

